

編集 民進党愛知県議員団(議会報告編集委員会)

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1-2 愛知県庁内
代表電話 052-961-2111 Fax. 052-961-3766
HP: http://www.minshin-aichi.com/

発行 県議会議員 **長江正成** 事務所

〒489-0881 瀬戸市熊野町83番地の8(尾張瀬戸税務署南隣)
TEL (0561) 85-5195 FAX (0561) 82-1375
E-mail: masanari@nagae.info URL: http://www.nagae.info

2016年7月号 愛知県6月定例県議会特集

本レポートは、政務活動費の広報費を一部充当して作製・配布しています。
ご意見・ご要望をお寄せください。

元気な愛知継続へ布石

アジア大会招致へ・ 空港島に大規模展示場

愛知県議会6月定例議会は、6月16日～7月5日まで開かれ、総額6億2,951万円の補正予算案、条例改正案9件、美術品の購入、公安委員の選任人事案件等その他議案8件の議案を可決、成立させました。

補正予算の主な内容には、まず大規模展示場の整備費用があります。中部国際空港島に、展示面積6万㎡の大規模展示場を2019年秋ごろに開業するための、基本設計費5,184万円を計上するとともに、設計・施工一括方式で実施する実施計画・建築工事費として債務負担行為348億9,040万円を設定しました。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催時に、首都圏展示場の使用が難しくなるため、国内外のニーズを愛知県へ取り込む大きなチャンスです。急ピッチで取り組む必要があります。

また、2026年に第20回アジア競技大会を愛知県へと招致するべく招致金120万円も計上しました。早ければ9月にベトナムで開催されるアジアオリンピック評議会総会の場で開催地が決定さ



愛知県議会議員
(瀬戸市選出)

長江正成

れる予定です。

5月19日の臨時議会では正副議長をはじめ役員構成、委員会配属などを決定しました。民進党愛知県議員団では、富田昭雄県議(名古屋市名東区、4期)を団長に選出、新しい役員体制が決まりました。

「将来へ引き継いでいくために」

7月10日の参議院選挙では愛知の民進党は2議席を維持し自公独走に歯止めとなりました。特に新人の伊藤孝恵さんには「育児・仕事・介護」を両立させる社会をつくる政策の実現に邁進していただきたいと考えます。
6月17日(金)と20日(月)両日に行われ、賑やかな環境委員会で質問を行いました。大規模展示場整備事業費51,840千円については、2020年の東京五輪開催を控え、19年春から国内最大の展示場東京ビッグサイトの大部分が使えなくなる見通しに対して、関係するすべての機関の速やかな情報収集を要望しました。特に東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会については接触していないとの答弁から、当局に対して早急に連絡を取り、正確な会場情報収集に努めるよう求めさせていただきました。
また、二度目となる議会運営委員会副委員長も務めさせていただきますので、議会での取り組みを県政に反映されるよう活動してまいります。

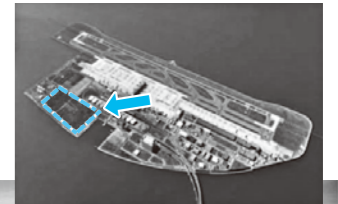
皆様の声をもとに日々の活動に力を入れますので、今後ともご協力とご支援をお願いいたします。



展示場建設予定地

中部空港隣接の大型展示施設

日本で唯一国際空港に隣接する展示場



- ◎場所 常滑市空港島(図参照)
- ◎供用予定 平成31年秋頃開業(2019年秋頃)
- ◎機能 展示ホール 10,000㎡×6室



メインエントランス

産業競争力向上のための地場産業の新展開支援

知の拠点あいち重点研究プロジェクト(Ⅱ期)で実施する研究テーマ26件を決定しました。
～94社(うち中小企業70社)、22大学、8研究開発機関等が参画～

- ◎期間：平成28年8月から平成30年度まで
- ◎規模：1プロジェクト当たり約3億円/年間

- 次世代ロボット社会形成技術開発プロジェクト
- 近未来水素エネルギー社会形成技術開発プロジェクト
- モノづくりを支える先進材料・加工技術開発プロジェクト

★ご友人の方で県政レポートが届いていない方がおみえであったり、万一宛先等に誤りがありましたらお手数ですが、ご連絡下さい。

お名前 _____ 電話 () _____

ご住所 _____

長江正成事務所 〒489-0881 瀬戸市熊野町83番地の8(尾張瀬戸税務署南隣)
E-mail: masanari@nagae.info URL: http://www.nagae.info
TEL (0561) 85-5195 FAX (0561) 82-1375



民進党愛知県議員団のホームページ及びFacebookページをリニューアルしました!!

会派名称変更に伴いまして、県議団のホームページ及びFacebookページをリニューアルいたしました。議会での上り下りや会派内の勉強会や視察はもちろのこと、団員それぞれの地域における活動まで、幅広くお知らせをいたしておりますので、ぜひ多くの皆さまにご覧いただきたいと思っております。ホームページはお気に入り(ブックマーク)にご登録いただけますよう、またFacebookページや投稿にいいね!を宜しくお願い致します。



民進党一般質問から

質問詳細は 愛知県議会 検索

フットサルW杯2020年愛知招致へ



山口忠弘議員 (安城市、1期) は、2020年は東京オリンピック開催により、世界中の関心が日本に集まり、人々を楽しませ、感動させるといふスポーツの力が改めて認識される年になると考えており、その熱気が冷めやらぬ時期にフットサルW杯を愛知で開催することは、海外の注目を集め、大きな相乗効果が期待されることから、2020年の秋の開催を目指しているとの答弁があった。

フットサルW杯は、ブランド力が高い、人気のある国際大会であり、2020年は東京オリンピックの開催により、世界中の関心が日本に集まり、人々を楽しませ、感動させるといふスポーツの力が改めて認識される年になると考えており、その熱気が冷めやらぬ時期にフットサルW杯を愛知で開催することは、海外の注目を集め、大きな相乗効果が期待されることから、2020年の秋の開催を目指しているとの答弁があった。

病児・病後児保育 推進を要望



朝倉浩一議員 (半田市、1期) は、待機児童解消に向けた保育の受皿確保について、病児・病後児保育の充実についても、モノづくりにとっての人材確保の面からも重要で、多様な保育サービスの提供を積極的に推進するよう県に強く要望した。

保育の推進については、県としての取り組みを質した。保育所に預けたくても保育の受皿がなく入所できない待機児童への対応は喫緊の課題。また、病児・病後児保育の充実についても、モノづくりにとっての人材確保の面からも重要で、多様な保育サービスの提供を積極的に推進するよう県に強く要望した。地震対策については、愛知県内54市町村の業務継続計画と福祉避難所について県の取組みを質した。いつ起こるかわからない災害に備えて常日頃より家庭の備えを行い、自ら身を守ることで防災・減災に繋がっていくこと、また、甚大な被害をもたらした

航空宇宙や環境対策 カナダで先進事例



森井元志議員 (守山区、3期) は、カナダ海外調査報告を示しつつ、県に政策提案した。

世界第3位の航空機産業集積地というケベック州でも、人材の育成及び技術の継承、販路拡大を最重要課題としている現状を示し県の取組みを質した。県は今年度9回開催される技術人材育成講座への参加状況と共、受講申請があった4企業に対して補助を行う計画を明らかにした。また、販路拡大支援では、今年10月に東京で開催される国際航空宇宙展への県内45社の協同出店等の計画を明らかにした。

また、生物多様性条約のCOP13(メキシコ)で県が計画する地方政府間のフォーラムについて質し、ケベック州政府の他ブラジルのサンパウロ州等6の海外地方政府の参加予定を明らかにした。また、バンクーバー市が先進的に進める温室効果ガス抑制策については、現在策定中の新たな地球温暖化ガス削減計画で、諸外国の先進的な事例を参考に、国のガイドラインに留まらない計画策定の重要性を強調した。

食品ロス減らし 生活困窮者支援を



中村友美議員 (緑区、8期) は、生活の基本となる食料が、経済的な理由により十分に得られない

いない生活困窮者にとって大きな助けとなるフードバンクの有効性について質問。県は、食品ロスの解消と生活困窮者支援の両立を目指すフードバンクの取組をさらに充実させていくこと、フードバンクの運営が安定するよう、国の生活困窮者自立支援制度の枠組みの中で対応可能な支援の方策を検討し、市町村、フードバンク、生活困窮者支援団体などと連携・協力して、この好循環のしくみが継続・発展できるよう取り組んでいくと答弁。

LGBTへの支援について、県として性的少数者への理解促進への取組みと、LGBTが原因で、就職に際して心の不安を抱え、差別で悩んでいる人に対し、愛知労働局と共同で運営する「ヤング・ジョブ・あいち」での心理相談や、名古屋駅前「ウインクあいち」の労働相談コーナーなど労働相談窓口において、相談に応じっていくと約束。

犬・猫の殺処分ゼロをめざす



黒田太郎議員 (千種区、1期) は、「動物の殺処分ゼロに向けた取組」について質問を

促進、「ひきこもり状態にある方への支援」の三点について質問をした。動物の殺処分ゼロに向けた取組については、殺処分数は計画を上回って減少しているが、離乳前・老・病の犬、猫および野犬がやむなく殺処分の対象になっており、今後さらにそうした犬、猫も譲渡を進めるよう努めると答弁。

水素エネルギーの利用促進について

水素エネルギーの利用促進については、安価で安定的に、かつ低環境負荷で水を製造する技術の確立が重要な認識のもと、産学行政連携等による研究開発を進めると答弁。また知事は、水素需要創出のため支援やPRも重要と答えた。ひきこもり状態にある方への支援については、県内にそのような方がどのくらいいるのかなかなかつかみ難い状況ではあるが、相談窓口の周知や、民間支援団体との情報共有・交換、団体同士の連携に取り組んでいくと答弁があった。

民進党代表質問から



小山たすく 総務会長 (みよし市、3期) (6月20日、本会議)

国の新たな雇用対策の仕組みへの対応について

雇用対策法の改正に合わせ、県と愛知労働局が協定を結び、非正規雇用への対応や若年者、障害者雇用等に連携して取り組むべきと考えるが見解を伺う。

県として、県と愛知労働局との間で雇用対策協定を締結し、あいち労働総合支援フロアやヤングジョブあいちの一体的実施事業をさらに充実するとともに、若年者・高齢者・障害者・女性の就職促進や公的職業訓練の連携、人手不足分野の人材確保支援などについて、幅広くハローワークとの一層の連携強化を図っていく。

子どもの貧困について

県として、市町村、NPOなど地域の関係団体とも連携した子どもの貧困対策の進め方について見解を伺う。

それぞれの地域における生活困窮家庭の子どもの生活実態やニーズ等を把握するため、愛知県内全域を対象とした「愛知子ども調査」を実施する。また、調査の集計結果を市町村単位でフィードバックし、市町村が行う新たな施策の企画立案に役立てていただきたいと考えている。

ヘイトスピーチ規制について

ヘイトスピーチに対する包括的な施策の実施と規制の実効性を担保するための条例制定も含め、ヘイトスピーチ抑止に向けた今後の県の取り組みとヘイトスピーチに対する知事の見解を伺う。

ヘイトスピーチは憲法で保障する表現の自由を逸脱し、明らかに人権侵害であり、国際的にも恥すべきことである。県として人権教育・啓発をこれまで以上に推進するとともに、今後ヘイトスピーチを目的として本県施設が利用されるおそれがある場合については、法の趣旨を踏まえ、その利用を許可しない取扱いとすることとする。

障害者差別解消推進条例 施行後の課題について

障害当事者の参画という観点から、障害当事者によるワンストップの相談窓口が必要であると考え、知事の見解を伺う。また、仮称「手話言語法」の意思疎通のための手段の普及に関する条例の制定に向け、どのように当事者参画による条例づくりの検討を進めていくか見解を伺う。

まずは、法及び条例の趣旨などを県民、事業者にしっかりと周知することが肝要。障害当事者の参加を含めた相談窓口のあり方については、相談状況を見極めた上で検討していきたい。手話言語条例の検討にあたっては、愛知県障害者施策審議会の下にワーキンググループを設け、関係団体の方から意見を伺い、実態を踏まえたよりよい条例となるよう検討を進めていく。

詳しくは愛知県議会ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/gikai/>